

日々是Oracle APEX

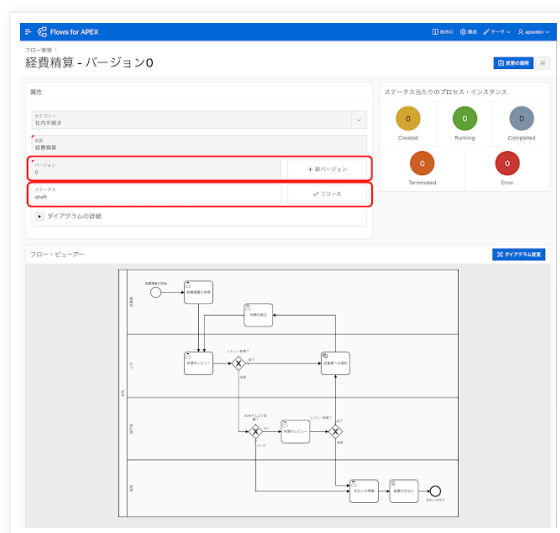
Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2022年1月27日 木曜日

Flows for APEXによる経費精算アプリの作成(4) - フロー・モデルのバージョンニング

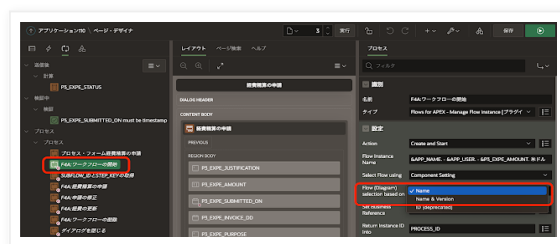
Flows for APEXで作成したフロー・モデルは、バージョンをサポートしています。つまり、ひとつのフロー・モデルはバージョンの異なる複数のフロー・ダイアグラムを持つことができます。

Flows for APEXのアプリケーションより、**経費精算**のフロー・モデルを開きます。経費精算のフロー・モデルは現在のところ、**ステータス**が**draft**、**バージョン**は**0**です。



Flows for APEXが提供するプロセス・プラグイン**Flows for APEX - Manage Flow Instance**[プラグイン]は、**Flow (Diagram) selection based on**のプロパティを持っています。

Nameか**Name & Version**を選択します。**Name & Version**はフロー・ダイアグラムを特定しますが、**Name**の指定は、**ステータスがreleasedのバージョン**か、フロー・モデルにステータスがreleasedのバージョンが含まれていない場合は、**ステータスがdraftで、バージョンが0**のフロー・ダイアグラムが、実行するワークフローとして選択されます。両方とも存在しない場合はエラーになります。



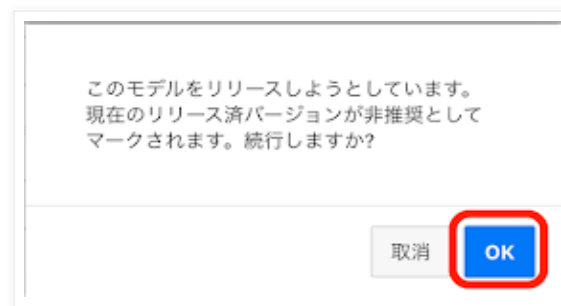
利用中のバージョンのステータスを**released**に変更し、フロー・ダイアグラムへの変更を禁止します。

リリースをクリックします。

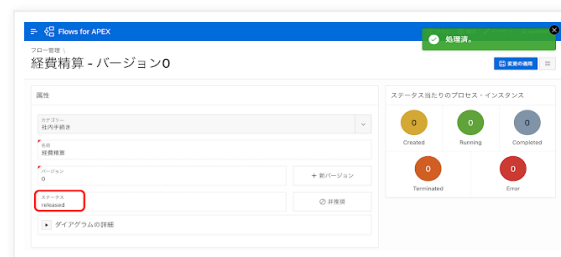


以下の確認メッセージが表示されます。現在draftのフロー・ダイアグラムがreleasedになり、ステータスがreleasedのフロー・ダイアグラムがあれば、deprecatedに変わります。

OKをクリックします。



経費精算のフロー・モデルのバージョン0のステータスが**released**に変わります。フロー・ダイアグラムに変更はないので、経費精算を実装したAPEXアプリケーションの動作は変わりません。

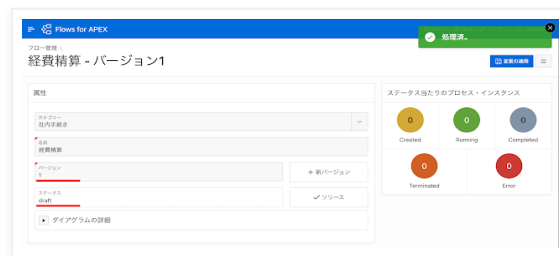


現在のワークフローでは、申請金額が50米ドルを超える場合は部門長へ申請を回すことになっています。

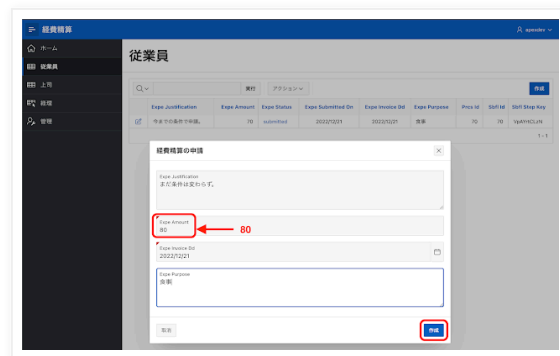
この上限を100米ドルに変更します。

処理中のワークフローが残っている場合のバージョニング（フロー・ダイアグラムの変更）の影響について確認するため、最初に**従業員**にて**経費精算の申請**を行います。申請する金額は現在のフロー・ダイアグラムにて部門長の承認が必要になる50米ドルより高額で、新たなフロー・ダイアグラムでは部門長の承認が不要になる100米ドル以下にします。

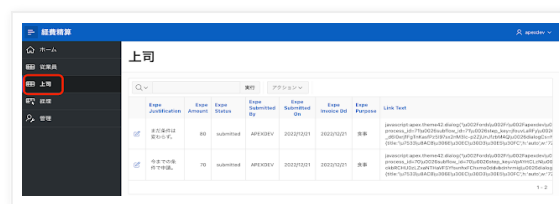
まず金額を**70**米ドルとして、経費精算を申請します。



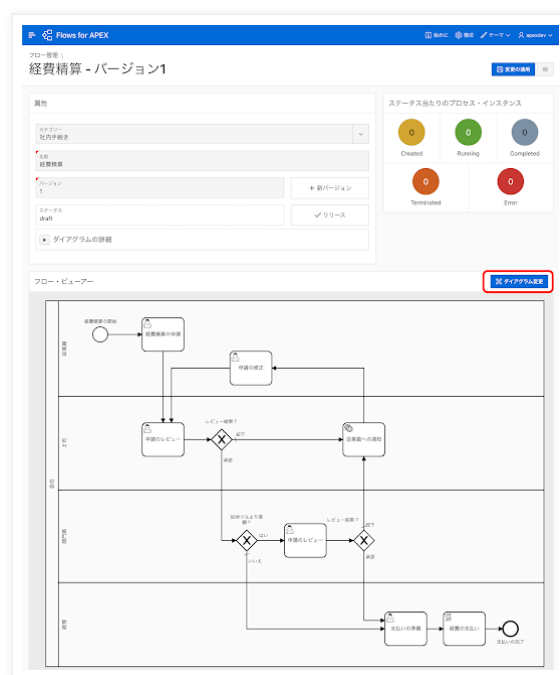
もう一度、経費精算の申請を行います。今度は金額を**80米ドル**にします。



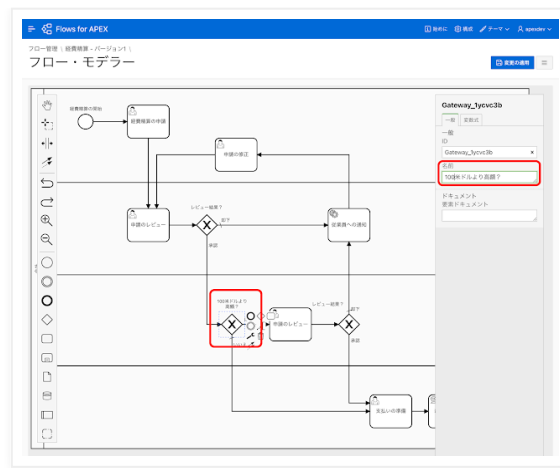
都合、2つの経費精算の申請が**上司**による**申請のレビュー**待ちになっています。



バージョン1のフロー・ダイアグラムを編集します。**ダイアグラム変更**をクリックします。



名前が**50米ドルより高額？**のゲートウェイを選択し、名前を**100米ドルより高額？**に変更します。

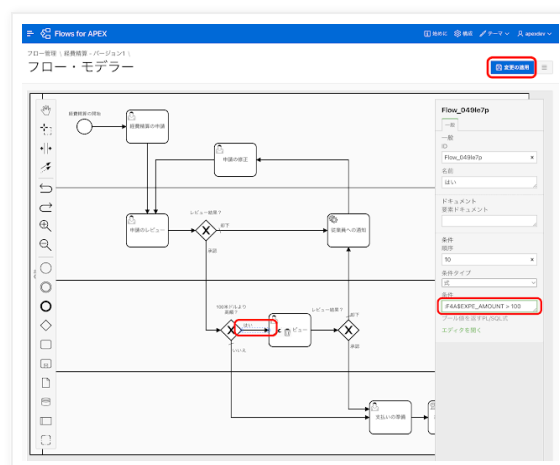


100米ドルより高額? のゲートウェイと部門長のレーンにあるユーザータスク申請のレビューを接続するシーケンスフローを選択します。

条件の50を100に変更します。

:F4A\$EXPE_AMOUNT > 100

以上でフロー・ダイアグラムの変更は完了しました。変更の適用をクリックします。



フロー・モデルの画面に戻り、変更したフロー・モデルのバージョン1をリリースします。

リリースをクリックします。

フォームを開いて、3件の申請をすべて承認します。

申請のレビュー

Expe Justification
まだ条件は変わらず。

Expe Amount
80

Expe Submitted By
APEXDEV

Expe Invoice Dd
2022/12/21

Expe Purpose
食事

Expe Comment Mgr

取消

承認

却下

フロー・モデルを変更する前の経費精算の申請は、部門長によるレビューに回されています。申請した時点でリリースされていたバージョンのフロー・ダイアグラムに従っているためです。

The screenshot shows the AWS IAM console interface. On the left, the navigation menu has 'Groups' highlighted with a red box. The main panel shows the 'Groups' page with a table of IAM groups. The table has columns for Name, Description, Users, Groups, Permissions, and Link Text. The groups listed are 'admins', 'aws_managed_group', and 'aws_managed_group_2'.

| Name | Description | Users | Groups | Permissions | Link Text |
|---------------------|----------------------|-------|-------------------|-------------------|------------------------------|
| admins | Administrator group | 0 | aws_managed_group | aws_managed_group | View details |
| aws_managed_group | Group created by AWS | 0 | aws_managed_group | aws_managed_group | View details |
| aws_managed_group_2 | Group created by AWS | 0 | aws_managed_group | aws_managed_group | View details |

フロー・モデル変更後の経費精算の申請は、部門長によるレビューを通さず経理に回っています。

The screenshot shows the '経費精算' (Expense Settlement) page. The '経費' (Expense) tab is selected. The table displays the following data:

| 経費 | Expense Purpose | Expense Amount | Expense Subitem | Expense Invoice No. | Expense Account | Staff Price Mt | Staff Mt | Staff Map Key |
|----|-----------------|----------------|-----------------|---------------------|-----------------|----------------|----------|---------------|
| 経費 | 経費 | 499,800円 | 2022/01/01 | 2022/01/01 | 70 | 70 | | 経費01 |

今までの経費精算の申請をすべて承認し、経理で支払い処理を行います。従業員の画面から見ると、すべての申請のステータスがpaidになります。

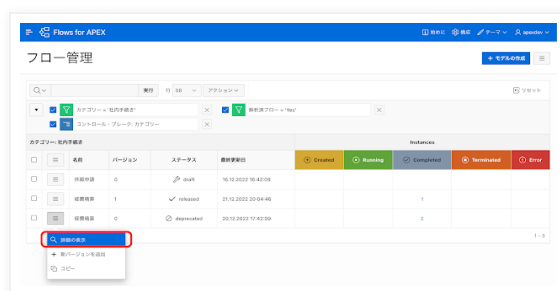
[illegible]

Flows for APEXのアプリケーションから確認すると、ステータスが**Completed**以外のInstanceが無くなっています。

The screenshot shows the Microsoft Flow 'Flows for APEX' interface. The 'Flow Management' section displays a list of flows. The flow 'APEX - 20220220 - 17:40:09' is highlighted with a red box. The 'Status' column shows 'Completed' with a green checkmark icon.

アクティブなインスタスがないフロー・モデルのバージョンは、ステータスを**deprecated**から**archived**に変更することができます。archivedに変更すると、以降、このバージョンを使った処理ができなくなります。

ステータスをarchivedに変更するバージョンのハンバーガー・メニューより**詳細の表示**を実行します。



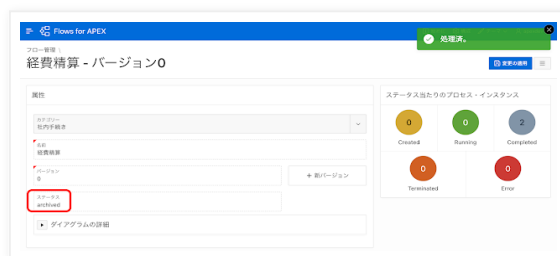
アーカイブをクリックします。



確認を求められます。**OK**をクリックします。



ステータスがarchivedになります。これより、このバージョンのフロー・モデルによる処理（プロセス・インスタンスの作成）ができなくなりました。



Flows for APEXのフロー・モデルのバージョニングについての説明は以上になります。

続く

[ウェブ バージョンを表示](#)

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.
